

2022.10.1

第6号

# HARU NO HI DAYORI 春の日だより

春日学区  
まちづくり推進委員会広報部  
春日公民館内(TEL947-4491)  
発行責任者 野本 弘

## まちづくり事業報告と今後の予定

### 地域・子どもの見守り活動 参加者を募集しています！

2022年度のまちづくり推進事業として、春日学区全域での見守り活動を展開します。子どもは地域の宝です。春日学区の自治会・町内会全体で子ども達の登下校時などの見守り活動に協力していただける方を募集します。

子どもを犯罪から守り、交通事故を未然に防止する見守り活動に賛同していただける方には、子ども見守り隊 隊員の証として帽子とベストをお渡しします。(写真①)

また、車を使った見守り活動として、学区内の広範囲をパトロールしていただける方には、車のドアに貼ることのできる、マグネットステッカーをお渡しします。(写真②)

学区の見守り活動・安全活動に興味がある！挑戦したい！これからやってみようかな！と思われた方は、ぜひとも春日公民館(☎947-4491)までご連絡ください。

子どもの見守り活動とは：子どもの安全を確保するため、一定時間、子どもの生活ゾーン(学校周辺、通学路、公園など子どもが日常生活において行動する場所)にとどまるなどして、周辺の子どもの見守る活動をいいます。



▲写真①：見守り隊の帽子とベスト

▲写真②：車に貼り付けるマグネットステッカー

### 防犯啓発横断幕を掲示しています！

春日小学校6年生、培遠中学校3年生の児童・生徒から防犯標語を募集し、最優秀作品を横断幕にして校内に掲示しています。児童・生徒・地域の皆さんの防犯意識高揚に役立てれば幸いです。



春日小学校防犯標語



培遠中学校防犯標語

### まちづくりホームページの制作を予定しています！

▼ホームページ イメージ画像

春日学区まちづくり推進委員会では、まちづくりホームページの制作を予定しています。

昨年11月に開催したまちづくりミーティングで、参加者の大学生、小・中学校PTA、市職員らの若い集団で「まちづくり応援隊」を結成しました。この「まちづくり応援隊」メンバーが中心となり、デジタル技術を習得しながら自らの手で一から制作を行います。

パソコン、スマホからアクセスしていただくと、いつでも、どこでも春日のまちづくりや自治会連合会・各種団体の情報を見ることができるようになります。また、公民館だより、各種行事の案内、結果の報告も掲載する予定です。ホームページが完成し、公開できる状態になりましたら、あらためて紹介させていただきますね。



## 第2回まちづくりミーティング参加者募集!

昨年11月から今年の2月までの間、春日学区から24名の方々に参加して頂き、第1回まちづくりミーティングを開催しました。話し合いの中で出てきた貴重な意見やアイデアは、2022年度のまちづくり事業にも反映されています。

人口減少、少子高齢化が進む中、持続可能な春日のまちづくりを進めるためにはどうすべきか、今年度も新たなメンバーでまちづくりミーティングを開催します。

参加して頂きました皆さんに、春日の『いいところ』また『気になること・改善すべきこと』を挙げて頂き『もっとよくするには』『どうしたらよくなるか』についてワークショップ形式で話合ってください。

参加希望の方は、**2022年(令和4年)10月20日(木)までに春日公民館(☎947-4491)へご連絡ください。**

募集人数：**25名**(定員なり次第、募集は締め切ります。ご了承ください。)



### まちづくり推進委員会構成団体 紹介コーナー 第4弾!

春日学区のまちづくり推進委員会を構成する各種団体の紹介コーナーです!今回は2団体をご紹介します。

#### 春日学区女性会 活動紹介・あいさつ

春日学区女性会会長の尾熊 寧江です。皆様には平素より女性会活動にご支援いただき御礼申し上げます。

女性会の大きな行事として、

- ・敬老会への協力参加：敬老者への記念品袋詰め、催しの企画、そして当日の接待と踊りへの参加。
- ・文化祭への協力参加：おでん、山菜おこわ、赤飯を作り、販売と、地域の皆さまから寄付していただいた日用品のバザーを開催。
- ・JA女性部への参加：文化祭と同様に、おでん、赤飯を作り、販売とバザーを開催。

等の地域に根ざした活動を行って参りましたが、この2年間はコロナウイルス感染症で活動を控えております。また、徐々に親の介護、仕事など両立するのが難しいという理由などから会員数も減少しているのが現状です。今後とも、春日学区まちづくり推進委員会、自治会連合会の皆さまと協力してよりよい春日地域にしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



▲敬老会余興後の記念撮影



▲敬老会での余興(どじょうすくい)

#### 春日学区公衆衛生推進委員会 活動紹介・あいさつ

春日学区公衆衛生推進委員会の山口 崇です。

公衆衛生推進委員会では、市民生活に依拠するとともに、市行政と連携した取り組みに力を入れています。そのためにも、自分たちの住む地域社会をみんなの力で衛生的なものにし、誰もが健全な生活ができるよう活動しています。

公衆衛生推進委員会の主な活動として、

- ①地域一斉清掃運動：14町内毎に春と秋、年2回一斉清掃とゴミの回収を行っています。
- ②ごみ対策推進運動：不法投棄・防止の看板設置と点検補修
- ③緑のカーテン活動：ゴーヤの苗を無料配布  
(2021年はコロナウイルス感染防止につき中止)
- ④行政からの要請事項の対応：東部献血推進啓発運動、環境健康募金活動他

以上、地域の皆さまには今後とも熱いご支援、ご協力をお願い申あげます。

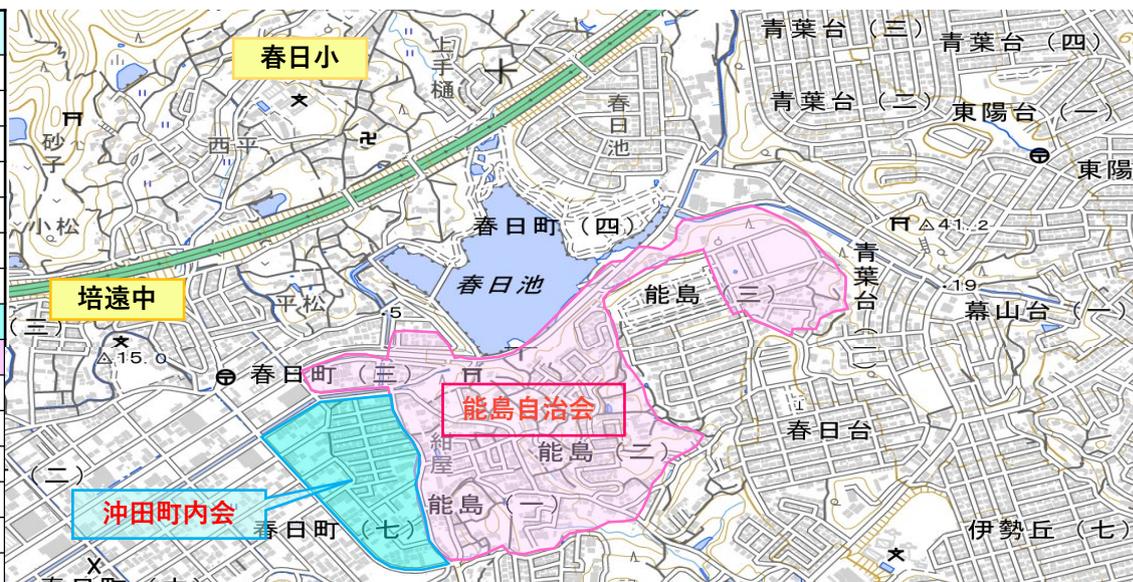


緑のカーテン

## 春日学区の自治会・町内会紹介リレー

第6号は能島自治会、沖田町内会をご紹介します。

春日学区15自治・町内会
東町内会
鍛冶屋町内会
春日ハイツ自治会
平松町内会
西自治会
培遠町内会
宇山自治会
沖田町内会
能島自治会
能島台自治会
能島梱包町内会
プレジハウス能島自治会
青葉台一丁目町内会
春日池自治会
浦上団地自治会



## 能島自治会 (会長：惣明 治代)

能島自治会は春日池の南西に位置し、430世帯で構成される大きな自治会です。能島には江戸時代の能島村の産土神（うぶすながみ）であり、春日大明神とも呼ばれ奈良の春日大社を総本社と仰ぐ春日神社があり、古くから地域の皆さんに親しまれています。ここ3年間は新型コロナウイルスの影響で開催できていませんが、春日神社の境内で例年8月に行われる夏祭りでは、屋台が出るほかカラオケ大会なども行われ多くの人で賑わいます。お祭りの最後に行われる「やまと踊り」は、代々地域の子どもたちに継承されています。また、春日町にはかつて古墳群が存在したと言われ、現在2つの古墳のみが残されています。そのうちの1つが能島自治会にある大蔭2号古墳です。古墳時代後期に作られたもので墳丘は円墳です。出土遺物は確認されていませんが、かつての繁栄を伺うことのできる貴重な遺跡と思われます。

規模の大きな自治会ではありますが、古くからの伝統と歴史を受け継ぎ連帯感のある自治会です。



春日神社



やまと踊り



大蔭2号古墳

## 沖田町内会 (会長：南 康浩)



沖田町内会は5月1日現在で176世帯で構成され、今年度で町内会発足52年を迎えます。当町内会ではコロナ禍の中、感染対策を図りながら、年2回（4月、10月）町内一斉清掃を実施しております。老若男女、家族ぐるみ200数十名の方が参加してください、ご近所同士、気軽に声かけあい、挨拶を交わしていく中で、ひとつの行動を通して住民同志のつながりが年々深まっているように思います。

また、少子高齢化、高齢者の一人暮らしが増加していく中、囲碁、将棋、オセロ等の趣味の会も立ち上げられています。高齢者の憩いの場であるふれあいサロン「集い」にも積極的に参加され、和やかで楽しい集いに「来てよかった、久しぶりに楽しい笑いができました」とご好評を頂いています。

縁あって皆さんと一緒に暮らすこの町内会を、安心安全に生活できる町づくりを目指して努力しているところです。



ゲームを楽しむ女性陣



囲碁を楽しむ男性陣



今後の行事予定について



## クイズを探してといてごみひろい ぐるっとピカピカ★春日池公園ウォークラリー



定員：120名  
参加費：無料

参加者全員に参加賞、  
上位グループには賞品があります！

とき：10月22日(土) 10:00~11:30  
受付開始・・・9:30  
※雨天の場合・・・10月23日(日)

受付場所：春日公民館  
申込み・問合せ先：春日公民館 (☎947-4491)

※イベントの詳細については、春日公民館だよりでもお知らせしております。

### ◆春日学区文化祭 作品展示

開催日：11月6日(日)

場所：春日小学校 体育館 \*詳細については、別途案内チラシにてお知らせいたします。

### ◆はるのひシアター

開催日：11月19日(土)

場所：春日小学校 体育館 \*詳細については、別途案内チラシにてお知らせいたします。

上映：『怪盗グループのミニオン大脱走』



### ◆春日学区民運動会 ※中止

新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から**中止**となりました。

### 春の日🌸トピックス

▼培遠中PTA会長  
小林さんからの投稿です。

#### 『わが愛しのサボテンライフ』

コロナウイルスにより、自粛生活を余儀なくされて丸2年。私はサボテンの沼にどっぷりとハマっています。現在100鉢を超えるサボテンを管理しています。ホームセンター、花屋さんだけでなく、100均ショップ(ちょっと良いのは300円だが!)や雑貨屋さんでも販売されています。今や小遣いの半分は、飲み代からサボ代(サボテンをはじめ、培養土、棚を作る道具、木材、ペンキ、植木鉢など)へとシフトしています。知識を得るために、図書館のサボテンに関する本は全て借り、またYouTube動画等もチェックしています。その甲斐もありまして、今年はたくさんのお花が咲きました！

サボテンのお陰で早起きの習慣もでき、苦手だったDIYにも挑戦できました。サボテンを育てているようにみえて、実はサボテンに育てられていたのだなあと思わずにはいられません。

冬場にはこのサボテンたちを全て、暖かい室内へと移すのですが、家族の理解を得ることが喫緊の課題です。サボテンライフ万歳！



▼春日町宇山にお住いの猪原さんからの投稿です。

#### 『リュウゼツランの花が咲きました』

宇山の某宅に植わっているリュウゼツランが大きく育ち、ついに花が咲きました。

リュウゼツランは、葉の形が竜の舌に見立てたことからその名前がついたと言われています。中南米原産の多肉植物で、その高さは約5~8メートルほどのこと。花は数十年に1回しか咲かないそうですよ。メキシコでは葉のしぼり汁でテキーラを醸造しているとのこと。



◀▶ すくすく育つ  
リュウゼツランと  
リュウゼツランの花